

〈平成 26 年度定例会 3 月会議：夜間議会挨拶：H27 年 3 月 9 日〉

お晩でございます。

夜間議会の開会にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

参画者の皆様には、議会へ多数お出でいただき心から歓迎をいたします。

夜間議会の開催につきましては、仕事の都合などで昼間は参画することが難しい方などに機会をつくり、行政・議会の活動内容をご理解いただくことを願い、町の執行方針が示され、新年度の予算などを決める 3 月会議に開催いたしております。

地方を取り巻く環境は、過疎少子高齢化に歯止めがきかず、厳しい状況がなお続いております。

自律する町づくりの重要な視点は、町づくりの過程に町民のみなさんが、どう参画する事ができるかの工夫も必要ですし、自分達の町は自分達でつくっていくものであると言う「自治」の意識を育てていく事も大切です。

そのためにも議会としては、活動の透明性を図り、積極的に情報を発信し、町民の皆さんとできるだけ多く対話し共通認識を持てるような機会を提供していくこととしておりますし、町民の皆様からの提案も歓迎しております。

議会としては、「わかりやすく町民が参加する議会」、「しっかりと討議する議会」、「町民が実感できる政策を提言する議会」を三つの視点とし、町民と町政との距離を縮め、議会をよりわかりやすくし、気軽に話ができ、気持ちが伝わる、身近な存在にすることが、「まちづくり」にとって非常に大切なことだと考えております。

町民の皆様との協働によって、「実感できる政策を提言する議会」を目指して更に努力してまいりますので引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

一般質問に入りますが、質問者、答弁者をお願い申し上げます。

今回の夜間議会についても、一人一問とし、2 問目以降は明日 10 日に行う予定になっております。質問時間・回数の制限を撤廃しておりますが、限られた時間のなかで、質問者、答弁者ともに、お互いに理解しやすく、簡潔明瞭に発言していただくようお願いいたします。